

ごあいさつ

このレポートは、三重県議会や森野真治の活動を県民の皆様方に幅広く知っていただくため、(できるだけ)定例議会ごとに発行しております。

これまでに発行したものの(バックナンバー)はホームページに掲載しております。



2011年 第3号
(通算第11号)

2011年7月発行

三重県議会議員

森野真治の県政レポート

平成23年第2回定例会の概要

目次、掲載ページ

平成23年第2回定例会の概要	1
議員報酬等の削減について	1
一般質問	2-3
鳥獣害対策予算について	3
平成23年第2回定例会日程	4

県議会改選のため、今議会は5月9日から6月28日までの51日間の日程で開催されました。

5月12日には、正副議長選挙と常任委員会等の所属が決定され、今年度は県土整備企業常任委員長をさせていただきますことになりました。また、東日本大震災への緊急支援として専決処分された一般会計約3,100万円の補正予算の承認等を行いました。

6月3日には、一般会計約313億3,900万円、特別会計約9億4,600万円、企業会計約3,100万円の補正予算が提案されました。野呂知事引退により当初予算が骨格予算となっていたため、新知事のもとで肉付け予算として提出されたものです。知事や特別職、管理職の給与削減のほか、東日本への復興支援、県内水産業被害の復興支援、緊急の防災対策、



6月10日の一般質問の様子

538人の緊急雇用などが提案されました。3会計合計は22年度当初予算比0.2%減の8,643億339万円です。

6月10日には、今期初めての一般質問をさせていただき、諸課題についての新知事の考え方を確認いたしました(一般質問の録画は三重県議会のホームページでご覧いただくことができます)。なお、質問内容については2~3ページに掲載をいたしております。

6月28日には、6月3日に提案された補正予算案を可決いたしました。

議員報酬等の削減について

三重県議会では、東日本大震災の復興支援に充てるため、議員報酬の10%、政務調査費の20%を1年間削減することを決めました。これにより総額9,100万円の削減となります。

議員報酬は条例を改正せず、支給後に支援金として徴収しますが、公選法の寄付行為に当たる可能性が

あるため県内の防災対策には使うことができませんので、被災地に直接寄付いたします。

政務調査費は条例を改正し、20%減額します。この場合、削減分は一般財源となります。

その後の報酬については第三者機関に諮問し、決定いたします。

一般質問 (1)災害対応・対策について

○森野

県主催の「みえ発！ボラパック」※以外の個人・団体でのボランティアに対する支援についての考えは？

○知事

現在、その他のボランティアに対する支援は考えていない。

○森野

非常食や非常用飲料水の確保について、現在の県の基準と震災発生を受けて今後の見直しの考えは？

○防災危機管理部長

県では県職員2,500人分を備蓄しており、被災住民の分は市町で備蓄している。震災を受け見直す予定。

○森野

被災地でのボランティア活動は、今後の本県の防災力や被災後の自助・共助強化につながるので積極的に支援をしていただきたい。

大規模災害においては市町の備蓄倉庫も被災する可能性がある。県としても一定割合被災住民の分を備蓄していただきたい。

みえ発！ボラパック

みえ災害ボランティア支援センターでは、「みえ発！ボラパック」として、東日本大震災で被災した岩手県山田町へボランティアバスを運行しています。

4月28日の第1便以降、毎週行っており、参加費用は1万円で7日間のボランティア活動を行います。

一般質問 (2)子育て支援について

○森野

知事の政策集では小学校6年生まで医療費を無料化するとされているが、実施時期は？また、現物給付（窓口無料化）、所得制限撤廃については？

○知事

まずは対象年齢の拡大を優先に考えており、小学6年生までの医療費無料化については、実施主体である

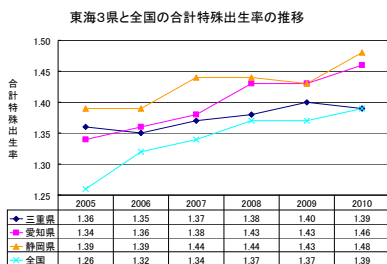
市町と十分に協議しながら実施時期について検討していく。

○森野

三重県が遅れている休日保育、延長保育等の特別保育の充実と今夏の木・金曜休業に対する対応は？

○こども局長

市町からニーズ把握を行い、県単独の補助制度も活用しながら的確に対応していく。



県内の医療費助成年齢別実施市町数

	入院	通院
中学校3年生まで	16	11
小学校6年生まで	8	5
小学校3年生まで	1	1
小学校入学前まで	4	12
合計	29	29

※平成23年9月制度改正予定分を含む。

一般質問 (3)救急医療体制について

○森野

伊賀地域では医師不足が日々深刻化しており、救急医療体制の維持が困難な状況にある。両市としては手を尽くしている中で、今後の県としての支援については？

○健康福祉部長

県としても当直医師の経費助成や、三重大学への働きかけ、県立病院等からの医師派遣を行ってきた

が、依然として厳しい状況であると認識している。今後は、医師確保対策チームによる県外等からの医師確保や、寄付講座を活用した医師確保などを進めていく。

○森野

知事の政策集にも「伊賀市・名張市における奈良県や滋賀県との医療連携を実現する」と書かれている。しっかりと対応していただきたい。

収容所要時間別搬送人員数（平成22年中）

収容所要時間	人数
30分未満	560
30～59分	2,557
60～119分	1,036
120分以上	38
合計	4,191

※119番通報から医療機関に収容するまでの時間

※伊賀市消防本部資料より

一般質問 (4) 獣害対策について

県内の農林水産物被害額

単位：千円

	H20年度	H21年度	H22年度
サル	119,341	150,346	140,139
ニホンジカ	247,577	350,392	346,058
イノシシ	146,899	126,452	151,137

○森野

サル、ニホンジカ、イノシシなどによる農業被害額が高水準で推移している。知事の政策集には獣害対策の記載がないが、今後の取り組みは？

○知事

政策集には記載していないが、現状は認識している。本年度からは農林業への被害対策のみならず地域の安全・安心の面からも「生息管理」の考え方を加えて効果的な獣害対策を講じていく。

○農水商工部長

新たな支援として①市町の常勤・非常勤職員等による捕獲隊の設置、②捕獲後の運搬や埋却、③獣肉を利用した新商品の開発に対して補助をしていく。

○森野

本年度は侵入防止策の整備等に国から約10億円の予算が下りたが今後が心配である。引き続いての支援や報奨金補助、ハンターの養成等取り組みをいただきたい。

一般質問 (5) 観光振興について

○森野

伊賀地域への観光入込客数が2年前に10%低下して以降上昇していない。県としての取り組みは？

○県土整備部長

東名阪自動車道の渋滞対策として、新名神の早期開通と東名阪の3車線化について要望している。

○交通政策室

JR関西線の亀山・加茂間の電化や

亀山駅での名古屋方面との乗り継ぎについてJR西日本に要望しており、今年度から毎月1回土曜日行われていた運休がなくなった。

○農水商工部長

首都圏からの観光客誘致のため東京へのアンテナショップの設置を調査・検討していく。

○観光・交流局長

観光協会連携等の支援を検討。

観光入込客数実数の推移

単位：千人

地域	報告書に掲載のもの			算出方法を合わせたもの		
	H21	H22	増減	H21	H22	増減
北勢	13,511	16,215	20.0%	14,840	16,215	9.3%
中南勢	5,901	6,350	7.6%	6,851	6,350	▲7.3%
伊勢志摩	9,278	9,092	▲2.0%	7,465	9,092	21.8%
伊賀	3,374	2,358	▲30.1%	2,378	2,358	▲0.8%
東紀州	1,634	1,607	▲1.7%	1,398	1,607	14.9%
合計	33,698	35,622	5.7%	32,932	35,622	8.2%

※新聞に伊賀地域の観光客数が30%減少したと掲載されましたが、算出方法の変更によるもので、H21年の数字を新しい算出方法で試算してみました。

鳥獣害対策予算について

今年度は、昨年3月の宮崎県での口蹄疫問題で、野生鳥獣が口蹄疫を媒介している可能性があることから国として鳥獣害対策予算を大幅に拡大し、三重県に約10億円の予算が配分をされましたが、そのうち伊賀市には4億4千万円あまりを配分していただくことになりました。

伊賀市内での各地域への配分については現在伊賀市で調整をいただ

ております。

なお、来年度以降の予算については未定ですが、私の一般質問に対する回答の中でも、来年度以降もできるだけ多くの予算を確保していただくよう国に対して要望することや、県としても伊賀市と連携しながら今後も様々な対策に取り組んでいくとしていますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

今年度は、県議会において以下の委員等をしています。

- 県土整備企業常任委員長
- 予算決算常任委員
- 広聴広報委員

県政に対するご意見、ご要望などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

ホームページもご覧ください。
<http://www.morino.biz/shinji/>

森野真治事務所

〒518-0007

伊賀市服部町372-1

西口テナントビル2F

電話 0595(23)6060

FAX 0595(48)6233

Email: shinji@morino.biz



平成23年第2回定例会日程

- 5月 2日 議員初登庁、写真撮影
- 9日 全議員説明会
本会議（第2回定例会開会）
- 11日 所信表明会（正副議長候補者）
- 12日 本会議（役員選出、議案上程、採決）、議案聴取会、
予算決算常任委員会、県土整備企業常任委員会
委員長会議
- 17日 広聴広報会議
- 25日 県土整備企業常任委員会
- 30日 広聴広報会議
- 6月 3日 本会議（追加議案上程）、全員協議会、議案聴取会、
予算決算常任委員会拡大理事会
- 8日 本会議（代表質問、議案に関する質疑）
- 10日 本会議（一般質問）
- 14日 本会議（一般質問）
- 15日 予算決算常任委員会（総括質疑）
- 16日 県土整備企業常任委員会（企業庁関係）
- 20日 県土整備企業常任委員会（県土整備部関係）
- 24日 予算決算常任委員会
- 28日 本会議（採決、第2回定例会閉会）、広聴広報会議